



平成 29 年度
西山小学校
学校だより

杉

第 53 号
平成 30 年 2 月 2 日(金)
文責：菊地正人

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

絶好のスキー日和でした！

昨日の「校内スキー教室」は、絶好の天候に恵まれました。一日、スキーをそしてあいつの冬を満喫することができました。前日まで体調が十分でない子どもが数人見られ心配しましたが、26名全員が参加できたことも何よりでした。滑る技術も目に見えて向上しました。特に、リフトにスムーズに乗れるようになったり、急斜面をすいすい滑れるようになったりと数回の滑りでどんどん上手になっていく子どもたちの姿は、大変すばらしかったです。なお、忙しい中指導員や補助員としてご協力いただいた保護者の皆さんに、心より感謝申し上げます。



『福は内 鬼は外…』豆まき

2月3日が節分、翌4日が立春ということで、暦の上では春になります。学校では、本日一日早く全校生で「豆まき」を行いました。初めに、節分や豆まきのいわれについて5年生が話をしてくれました。その後、各学年の代表から、● 忘れんぼう鬼 ● 片づけしない鬼 ● おこりんぼう鬼 など『追い出したい鬼』の発表がありました。そして、5年生4名がステージから元気よく豆をまきました。そのほかの子どもたちは、一生懸命豆を拾いました。季節の移り変わりを感じるひとときでした。さらに、追い出したい鬼がなくなることを願いたいと思います。



おかげさまで、本日現在本校では「インフルエンザ」の罹患者は、児童も職員もおりません。
ただ、福島県内でも全国的にも、大流行のニュースが流れています。元気に生活できるよう、引き続き健康管理に目を配ってください！ 22日(木)の「スケート教室」も全員参加になるように願っています。